



平成24年8月7日

各 位

会 社 名 サクセスホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 柴 野 豪 男
(コード番号: 6065)
問 合 せ 先 取締役管理部長 野 口 洋
(TEL. 0466-55-5110)

大阪証券取引所 JASDAQ市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

本資料に記載する業績予想は、平成24年7月2日に公表した内容と同様のものです。

当社は、本日平成24年8月7日に大阪証券取引所 JASDAQ市場に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連結】

(単位: 百万円・%)

項目	平成24年12月期 (予想)			平成23年12月期 (実績)			平成24年12月期 第2四半期累計期間 (実績)	
		構成比	前年比		構成比	前年比		構成比
売 上 高	7,053	100.0	117.4	6,006	100.0	114.7	3,409	100.0
営 業 利 益	364	5.2	100.5	362	6.0	195.1	228	6.7
経 常 利 益	561	8.0	114.2	491	8.2	275.3	504	14.8
当期(四半期)純利益	305	4.3	119.0	256	4.3	774.8	265	7.8
1株当たり当期 (四半期)純利益	190円05銭			82,863円80銭 (165円73銭)			171円53銭	

- (注) 1. 当社は、平成24年3月30日付で株式1株につき500株の株式分割を行っております。そこで、平成23年12月期(実績)の1株当たり当期純利益については、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を()内に記載しております。
2. 平成23年12月期(実績)及び平成24年12月期第2四半期累計期間(実績)は期中平均発行済株式数により算出しております。また、平成24年12月期(予想)の1株当たり当期純利益は、公募株式数140,000株を含めた予定期中平均発行済株式数1,608,333株(潜在株式は考慮しない)により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(最大57,000株)は考慮しておりません。



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月7日

上場会社名 サクセスホールディングス株式会社 上場取引所 大
コード番号 6065 URL <http://www.success-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴野 豪男
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野口 洋 TEL 0466 (55) 5110
四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	3,409	-	228	-	504	-	265	-
23年12月期第2四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 265百万円 (-%) 23年12月期第2四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	171.53	-
23年12月期第2四半期	-	-

(注) 1. 当社は、平成23年12月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成23年12月期第2四半期の数値及び平成24年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	4,226	936	22.2
23年12月期	3,472	670	19.3

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 936百万円 23年12月期 670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
24年12月期	-	0.00	-	-	-
24年12月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,053	17.4	364	0.5	561	14.2	305	19.0	190.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期2Q	1,550,000株	23年12月期	3,100株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	－株	23年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期2Q	1,550,000株	23年12月期2Q	－株

(注) 当第1四半期連結会計期間において平成24年3月30日付で普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行いました。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、平成24年12月期第2四半期の期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割について)

当社は、平成24年3月30日付で普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の停滞から緩やかに持ち直す動きがみられたものの、原発事故に伴う夏季における電力不足の懸念や円高の長期化など先行きに対する不透明感がありました。

保育業界におきましては、都市部を中心に保育サービスに対する需要は依然として高く、待機児童問題に対応すべく、保育所の増設をすすめる自治体も増えております。このような環境の中、当社グループでは、一人でも多くの保護者の方に保育サービスを提供すべく、新規施設の開設をすすめてまいりました。

当第2四半期連結累計期間においては、以下の保育施設を新たに開設いたしました。

(受託保育事業)

- ・ 病院内保育施設
 - 東京都杉並区 1箇所
 - 東京都調布市 1箇所
 - 東京都府中市 1箇所
 - 愛知県名古屋市西区 1箇所
- ・ 事業所内保育施設
 - 大阪府寝屋川市 1箇所
- ・ グループ実施型家庭保育室
 - ぽかぽか保育室如意 (愛知県名古屋市中区)
 - ぽかぽか保育室戸田 (愛知県名古屋市中区)

(公的保育事業)

- ・ 認可保育園
 - にじいろ保育園一之江 (東京都江戸川区)
 - にじいろ保育園上石神井 (東京都練馬区)
 - にじいろ保育園大岡山 (東京都大田区)
 - にじいろ保育園上水本町 (東京都小平市)
 - にじいろ保育園大崎 (東京都品川区)
 - にじいろ保育園三鷹下連雀 (東京都三鷹市)
- ・ 公設民営保育園
 - 田園調布二丁目保育園 (東京都大田区)
- ・ 公設民営学童クラブ
 - 練馬区大泉学園小学童クラブ (東京都練馬区)
 - 中野区桃園第二学童クラブ (東京都中野区)
 - 中野区平和の森学童クラブ (東京都中野区)
 - 浦安市日の出南小学校地区児童育成クラブ (千葉県浦安市)

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,409,794千円、営業利益は228,958千円、経常利益は504,861千円、四半期純利益は265,878千円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(受託保育事業)

売上高は1,592,258千円となりました。セグメント利益は212,127千円となりました。

(公的保育事業)

売上高は1,817,535千円となりました。セグメント利益は188,219千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の部

当第2四半期連結会計期間末の総資産は4,226,666千円(前連結会計年度末比753,939千円増)となりました。

(流動資産)

流動資産は2,305,459千円(同429,916千円増)となりました。これは、主に営業活動によるキャッシュ・フロー466,883千円が生じたことにより、現金及び預金が前連結会計年度末比で447,362千円増加したためであります。

(固定資産)

固定資産は1,921,206千円(同324,023千円増)となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の開設があったことにより建物及び構築物が449,373千円増加し、それに伴う建設仮勘定が162,692千円減少したためであります。

②負債の部

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は3,290,101千円(同488,058千円増)となっております。

(流動負債)

流動負債は1,597,095千円(同183,631千円増)となりましたが、これは、主に長期借入金の増加に伴う1年内返済予定の長期借入金が79,427千円増加、未払法人税等が57,394千円増加したためです。

(固定負債)

固定負債は1,693,005千円(同304,427千円増)となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の設備投資資金の調達のために長期借入金が296,552千円増加したことによるものであります。

③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産は936,565千円(同265,881千円増)となっております。これは主に四半期純利益265,878千円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

1. 市場の全般的な見通し

依然として待機児童は解消しておらず、現在も子育て支援を拡充する必要性は継続しております。

具体的な子育て支援の拡充として、平成22年1月19日に閣議決定された「子ども・子育てビジョン」によれば、平成27年までに認可保育園等の平日昼間における保育サービスの利用者数を215万人から241万人、放課後児童クラブの利用者数を81万人から111万人に増やすことが目標となっております。これらの目標を達成するためには、既存の保育所等の拡充と新規開設数を増加させることが必要と想定されます。

このように、国及び自治体を中心となって子育て支援の拡充を図っており、今後も保育事業における市場規模は拡大していくことが予想されます。

2. 売上高

(受託保育事業)

受託保育事業においては、今後も女性労働者確保のための事業所内保育施設数の拡大が見込まれます。特に「医療・福祉」分野では女性労働者数が増加しており、主要な顧客である病院からの継続的な需要が見込まれます。平成24年12月期の受託保育事業における新規施設の売上高は157百万円を予想し、既存施設の売上高と合わせ、3,220百万円(前期比5.1%増)の売上高を計画しております。

(公的保育事業)

公的保育事業は、待機児童問題の解決において重要な事業であり、施設数の拡大に努めた結果、認可保育園6施設、公設民営保育園1施設、学童施設4施設を新規に開設し、平成24年4月より運営を開始しました。これら新規施設の売上高は、認可保育園で571百万円、公設民営保育園で139百万円、学童施設で66百万円を見込み、既存施設と合わせ、3,832百万円(前期比30.2%増)の売上高を計画しております。

3. 売上総利益

施設数の増加に伴う売上高の増加により、売上総利益は1,281百万円(前期比7.2%増)を計画しております。

4. 営業利益

新規開設数の増加に伴う開園準備費用の増加により、販売費及び一般管理費は917百万円(前期比10.1%増)を計画しておりますが、売上総利益の増加により、営業利益は364百万円(前期比0.5%増)を見込んでおります。

5. 経常利益

主に、第2四半期までに生じた公的保育事業に係る285百万円の設備補助金の受け取り等により、経常利益は561百万円(前期比14.2%増)を見込んでおります。

6. 当期純利益

法人税等を255百万円と想定しており、当期純利益は305百万円(前期比19.0%増)を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。

第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,303,570	1,750,932
受取手形及び売掛金	434,383	429,342
原材料及び貯蔵品	7,264	7,178
その他	131,933	118,078
貸倒引当金	△1,607	△71
流動資産合計	1,875,543	2,305,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,292,641	1,800,656
減価償却累計額	△327,892	△386,533
建物及び構築物（純額）	964,748	1,414,122
その他	273,843	147,082
減価償却累計額	△68,074	△78,281
その他（純額）	205,769	68,801
有形固定資産合計	1,170,517	1,482,923
無形固定資産	62,263	55,831
投資その他の資産	364,401	382,451
固定資産合計	1,597,183	1,921,206
資産合計	3,472,727	4,226,666
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	344,737	424,165
未払法人税等	192,380	249,775
賞与引当金	14,614	25,726
その他	841,732	877,429
流動負債合計	1,413,464	1,597,095
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	1,212,515	1,509,068
資産除去債務	56,748	80,821
その他	59,313	53,115
固定負債合計	1,388,578	1,693,005
負債合計	2,802,042	3,290,101

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	324,668	324,668
利益剰余金	246,015	511,893
株主資本合計	670,684	936,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	3
その他の包括利益累計額合計	0	3
純資産合計	670,684	936,565
負債純資産合計	3,472,727	4,226,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	3,409,794
売上原価	2,746,813
売上総利益	662,981
販売費及び一般管理費	434,022
営業利益	228,958
営業外収益	
受取利息	269
設備補助金収入	285,984
その他	8,093
営業外収益合計	294,347
営業外費用	
支払利息	14,918
その他	3,525
営業外費用合計	18,444
経常利益	504,861
特別損失	
固定資産売却損	16
特別損失合計	16
税金等調整前四半期純利益	504,845
法人税等	238,967
少数株主損益調整前四半期純利益	265,878
四半期純利益	265,878

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	265,878
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	3
その他の包括利益合計	3
四半期包括利益	265,881
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	265,881

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成24年1月1日
至 平成24年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	504,845
減価償却費	80,895
設備補助金収入	△285,984
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,535
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,112
受取利息及び受取配当金	△272
支払利息	14,918
支払手数料	1,308
固定資産除却損	16
売上債権の増減額(△は増加)	5,040
たな卸資産の増減額(△は増加)	86
未払金の増減額(△は減少)	△14,301
前受金の増減額(△は減少)	15,601
その他	45,405
小計	377,135
利息及び配当金の受取額	272
利息の支払額	△14,058
法人税等の支払額	△182,449
補助金の受取額	285,984
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,883
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△356,315
無形固定資産の取得による支出	△2,746
敷金及び保証金の差入による支出	△1,082
敷金及び保証金の回収による収入	1,133
その他	△19,079
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	548,691
長期借入金の返済による支出	△174,019
社債の償還による支出	△10,000
リース債務の返済による支出	△6,103
財務活動によるキャッシュ・フロー	358,569
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	447,362
現金及び現金同等物の期首残高	1,283,570
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,730,932

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	受託保育 事業	公的保育 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,592,258	1,817,535	3,409,794	—	3,409,794
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,592,258	1,817,535	3,409,794	—	3,409,794
セグメント利益	212,127	188,219	400,346	△171,388	228,958

(注) 1. セグメント利益の調整額△171,388千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。
全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。